

補 導 情 報

令和元年 7月10日発行 上田市少年育成センター(事務局) R1-2号
上田市天神1-8-1 上田駅前ビルパレオ5F 電話:23-6370 FAX:23-6368

時代に即した補導活動を目指して!

センター補導 スタート



背景

少子高齢化、核家族化や情報化など子どもたちを取り巻く環境は、家庭から社会にいたるまで一昔前とは比較にならないほどの速さで変化しています。

上田市少年育成センターでは、子どもたちの現状を分析し時代に即した機能的な補導活動を目指して50年ぶりに組織を見直すとともに、長年実施してきた列車補導に代わる“センター補導”を令和元年度新規事業として始めます。

*本事業は、昨年度3回試験実施済です。



6月27日(木) 16時頃 初のセンター補導実施風景
ゲームセンターにてチェックシートで状況把握

目的

- (1)子どもたちが多く集まる店舗、及びそれらが集中する重点地区の補導活動を支援する。
- (2)ネットカフェ、カラオケボックス、ゲームセンターなどの業界規制の動向や子どもたちの利用実態を市街地区外の委員が相互に研修し青少年の理解と指導に活かす。
- (3)少年犯罪や非行を未然に防止するための有効な補導について調査研究する。

今後の計画

	実施予定日	エリア	環境チェック・補導施設分類
2回	8月30日(金)	東部地区	ゲームセンター、漫画喫茶ネットカフェ、商業施設周辺
3回	10月25日(金)	北部地区	書籍・ビデオ販売、ゲームセンター、玩具販売店、周辺
4回	12月20日(金)	塩尻地区	ゲームセンター、ビデオ販売レンタル、パチンコスロット店
5回	3月6日(金)	未定	カラオケボックス、ゲームセンター、商業施設周辺



上田駅前 カラオケボックス補導を終えた後、ちょっと記念写真!

自身の地区には無いカラオケボックス、ゲームセンター内部の事情を聞き大変参考になりました。両店とも従業員はルールを守って営業していると見受けました。

(別所温泉 星野 兼徳さん)

『継続は力なり』

武田 正義 副会長(緑が丘北)

緑が丘北地区の補導委員、武田正義と申します。今回、機会をいただき副会長就任のご挨拶を申し上げます。

昨年度の規約改正で、地区会長から中学校区単位の理事が選出され、そこからの互選で選出いただきました。組織も大幅に改正され、各班の定員は程度の差はあれ、ほとんどが減少となりました。

わたくしごとですが、介護離職と自己責任の就活難のところ、お声かけがあり、この時は、10年越しの活動になるとは思ってもおりませんでした。少年補導センターのご支援、先輩方のご指導、地区・班の皆様のご協力により、何とか務めることができました。感謝申し上げます。

帽子とジャケットの新調を行いました。「見える防犯」とも、軌を一にするもので相乗効果となるよう努力してまいります。定員減を埋めて余り有るものとなればと存じます。



コインの裏表で、遠ざけられることもあると思いますが、抑止効果のためなら、「嫌われてなんぼ」の受け止めもあるかと思えます。「継続は力なり」と「マンネリ」も裏表。創意工夫不足を自省しつつ、さらに歩んで参りたいと思えます。



第二回全体研修会報告

演 題 「一人一人の違いを認めて」
～青少年の発達理解と支援～

講 師 上田女子短期大学 幼児教育科専任講師
臨床発達心理士 赤塚 正一 氏

去る6月11日に第二回目の全体研修会が中央公民館で実施されました。少年補導委員会と一般参加の市民、計104名が熱心に聴講いたしました。今回は、2年前にもお越しいただいた赤塚先生にご指導をいただきました。青少年の現代を生きる様々な背景をいろいろな角度より分析され、発達障がいのある子どもたちのご説明もいただきました。そして、「自己肯定感」を高めることがとても大切であるご教授いただきました。

講演後の質問では、最近起きている事件について聴講者より質問があり「引きこもり」は今の社会の問題の中で大きな課題であると認識いたしました。

大人自身がゆとりを

ほめる⇒心のエネルギーが必要

しかる⇒冷静さが必要

励ます⇒根気が必要

人を認めるには、
まず自分を認めてあげることから

予告

令和元年 少年補導委員会視察研修 9月27日(金)



研修場所 午前「上越市青少年健全育成センター」(上越市)
センター・若者の居場所作りフィット(引きこもりへの支援)の取り組み
午後 上越市立歴史博物館 高田城址等視察 ワイナリー 岩の原葡萄園
日本のワインブドウの父川上善兵衛が作った葡萄園 試飲可能

一日補導・環境チェック活動始まる

「一日補導」という言葉は、少々誤解を招くようです。人によっては、「丸一日、補導活動するの?」という質問が飛び出すのも無理のない話です。私もその一人で、説明を聞くまで名称と実態が一致せず、少々悩みました。

正解は、こうです。「通常の『街頭活動』に、自治会長やPTAの役員の方々に一緒に回ってもらう『街頭活動』のことです。」まだぴんと来ない方もいるかもしれません。

よく、一日警察署長さんにタレントが任命されたり、どこかのニャンちゃんが、とある駅の「一日駅長さん」になるとか聞きますよね。「一日

補導」といいますのは、自治会長さん側から見たとき、「私は今日は一日補導員」に任命されたということなんです。

ちょっとややこしい説明でしたが、個人的には「合同補導」とか「拡大補導」という名のほうがぴったりではないでしょうか。

一日補導・環境チェック

少年補導委員

通常のパトロール



協力員

自治会役員
青少年育成推進指導員
PTA役員
子ども会育成会役員
民生児童委員

補導と支援

事務局に次から次へと補導報告が届きます。オレンジベストの皆様の活動に敬意と感謝の気持ちであります。その様子を紹介します。

・城下小 一年生の登校に付き添って

- ①仲間の会話に夢中になると横並びになったり、縁石歩行→車道へはみだし歩行となっていた。
- ②歩道のない道路でも、グリーンベルトがあると一列に歩いていて、必要性を痛感した。



(城下地区 B 班 東城芳春さん)

高学年と一緒にふざけあう姿は微笑ましい。高学年はよき手本であってほしい。

・駅前パトロール出発式に参加

令和元年となり、初めてのパトロール。金曜の夜、パレオビル内、駐車場特に異常ありません。

駅前に差し掛かると、少年補導の駅前パトロール出発式に出くわし飛び入りで参加することになりました。15年前、暴走族がたむろして駅前パトロールが発足したとのこと。

オレンジのビブスを着用して街を歩くことによって何らかの抑止力になっているかもしれないと思ひ地道に続けていきたいと思います。

(北部地区 A 班 成澤 彩さん)



この予定表はあくまでも原案、目安です。
各班の実情に合わせ適に計画をお願いいたします。

令和元年		8月～9月		街頭補導計画		少年補導委員会	
日	曜	8月活動班		日	曜	9月活動班	
1	木	東部A 東部B		1	日	東部A 東部B	
2	金	神川B 神川A		2	月		
3	土	塩尻		3	火	神川B 神川A	
4	日	北部A 北部B		4	水	南部A 南部B	
5	月			5	木	中央A 中央B	
6	火	西部A		6	金	塩尻	
7	水	西部B 西部C		7	土	北部A 北部B	
8	木	城下A 城下B		8	日	西部A	
9	金	神科A 神科B		9	月		
10	土	豊殿		10	火	西部B 西部C	
11	日	東塩田		11	水	城下A 城下B	
12	月			12	木	神科A 神科B	
13	火	中塩田A 中塩田B		13	金	豊殿	
14	水	西塩田		14	土	東塩田	
15	木	別所		15	日	【家庭の日】 中塩田A 中塩田B	
16	金	川辺泉田A		16	月		
17	土	川辺泉田B		17	火	西塩田	
18	日	【家庭の日】 川辺泉田C		18	水	別所	
19	月			19	木	理事会・地区会長班長会	
20	火	川西A川西B		20	金	川辺泉田A	
21	水	内村		21	土	川辺泉田B	
22	木	丸子中央A		22	日	川辺泉田C	
23	金	南部A 南部B 中央A 中央B (駅パト)		23	月		
24	土	丸子中央B		24	火	内村 川西A 川西B	
25	日			25	水	丸子中央A 丸子中央B	
26	月			26	木	視察研修 上越市	
27	火	依田		27	金	依田	
28	水	長瀬		28	土	長瀬 塩川	
29	木	塩川		29	日	長 傍陽 本原	
30	金	長 傍陽 本原		30	月		
31	土	武石					

今回は、各地区ごとまとめてみました。
ご意見がございましたら、封書でご連絡ください。

《事務局から》

- 7月は第1回の環境チェック活動です。①チェックカード②報告書③協力者感想をご提出ください。
報告期限:8月6日(火)必着をお願いします。
- 上田駅前パトロールは、後日、該当班の個人宛に詳細を郵送しますのでお願いします。
- 8月センター補導は、8月30日(金)です。該当区委員宛に郵送で通知します。
- 地区会長班長会(19:00から)の期日は、9月19日(木)です。
この日は上田警察署生活安全課緑川警部補より「上田地区の青少年の様子」と題して講演があります。

* 暑い時期ですので、熱中症など健康に留意されながら、無理のない活動をお願いします。